

# 記入例

様式第3

## 特定施設の種類ごとの数変更届出書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

会津若松市長 様

※届出者は元請業者となります。

会津若松市〇町〇丁目〇番〇号  
 届出者 〇〇株式会社  
 代表取締役 〇〇 〇〇  
 電話番号 〇〇〇- 〇〇〇〇

騒音規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△△株式会社 △△工場	※ 整理番号							
工場又は事業場の所在地	会津若松市△△町△ 丁目△番△号	※ 受理年月日	年 月 日						
工場又は事業場の事業内容	製造業 <small>※分類は日本産業分類による</small>	※ 施設番号							
常時使用する従業員数	20人	※ 審査結果							
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。	※ 備考							
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻		
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	
付表1参照		数が多い場合は、付表1参照と してください。							

- 備考 1 特定施設の種類ごとの数に変更がある場合であつても、法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
- 2 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
- 5 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

付表 1

騒音特定施設の種類の数

騒音特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻 (時・分)		使用終了時刻 (時・分)	
			変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後
2. 空圧縮機及び送風機	〇〇	11 kW	1	3	8:00	0:00	17:00	24:00
届出対象施設の番号並びに名称を記入	製造会社名及び型式・型番号を記入				変更後は24時間稼働する場合の記入			
参考事項								

備考

- 1 騒音特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及び名称を記入すること。
- 2 騒音特定施設の規模、構造等の参考となる仕様書又はカタログの写しを添付すること。

付表 2

## 騒音の防止の方法

騒音特定施設の種類の種類	2. 空圧縮機及び送風機
音源での騒音レベル (dB(A))	60 dB (機側より 1m) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">カタログ等に記載されている数値を記入</span>
建屋の壁材質と厚さ	〇〇材を用いた壁、 厚さ：〇〇mm
敷地境界までの距離 (m)	10 m <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">機械側面から直近の敷地境界までの距離</span>
その他の騒音防止対策	屋内設置 防音壁の設置 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">別途対策を行っている</span>
敷地境界線での騒音レベルの予測値 (dB(A))	50 dB <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">下記の計算結果を記入</span>
騒音特定工場等の周辺の状況	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">周辺の状況について記入 なお、近隣50m以内に学校、保育所、病院、図書館、老人ホーム等 (※詳細は手引き p.5を御覧ください)、がある場合は必ず記入。</span>
(防音・遮音計算)	
<span style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">計算過程・結果を記入してください</span>	
※予測値が基準値を超えないよう防音対策をしてください。	

## 備考

- 1 その他の騒音防止対策の欄には、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。

2 騒音特定工場等の立面図を添付すること。